

資料の概要について

議事（１）地域密着型サービス事業所の指定について（承認）

資料１ 地域密着型サービス事業所の指定に係る確認状況

介護保険法第７８条の２第７項において、「地域密着型サービス事業所の指定を行おうとするときは、あらかじめ介護保険者の被保険者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされております。本市では、「地域密着型サービスの指定に関すること」を介護保険運営協議会の所掌事項としており、運営協議会の場で事業所の指定や指定更新に係る審議をお願いしております。

このたび、令和４年９月１日に開所予定であります、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護 心支」及び（吸収）合併に伴う法人変更・事業所名変更の「グリーンライフ栗橋（旧グループホームひだまりの家 栗橋）」について、新規に事業所の指定を行うため、審議をお願いするものです。資料１は、指定基準に基づき確認した事項とその状況を記載した内容です。

議事（２）地域密着型サービス事業所の指定更新について（承認）

資料２ 地域密着型サービス事業所の指定更新に係る確認状況

通所介護「いきいきステーション」、小規模多機能型居宅介護「ミモザ白寿庵久喜」、認知症対応型共同生活介護「愛の家グループホーム久喜本町」の指定の有効期間が、各々満了することから、更新について審議をお願いするものです。資料２は、指定基準に基づき確認した事項とその状況を記載したものです。

議事（３）市外地域密着型サービス事業所の指定について（承認・報告）

資料３ 市外地域密着型サービス事業所の指定に係る確認状況

幸手市の地域密着型サービス事業所「デイサービス喜楽家さって」を久喜市の被保険者がやむを得ない事情により利用するにあたり、新規に事業所の指定を行うため、審議をお願いするものです。資料３は、指定基準に基づき確認した事項とその状況を記載した内容です。

また、加須市の地域密着型サービス事業所「リハスタジオ花咲」を久喜市の被保険者（要支援から要介護に変更）が継続して利用するにあたり、事前に会長、副会長から承認をいただき事業所の指定を行いましたので報告するものです。

議事（４）令和４年度介護予防支援業務委託事業者について（承認）

資料４ 令和４年度介護予防支援業務委託契約事業所一覧

地域包括支援センターでは、指定介護予防支援事業所として、要支援１認定者、要支援２認定者、事業対象者の介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントを行っており、介護予防支援業務においては、業務の一部を居宅介護支援事業所に委託することができます。

別添の事業所が令和４年９月１日に委託予定であるため、承認をお願いするものです。

議事（５）高齢者実態調査アンケート（案）について（承認）

資料５ 高齢者実態調査 調査票（案）について

令和５年度に策定する「久喜市高齢者福祉計画・第９期介護保険事業計画」の基礎資料とするため、令和４年１１月中旬頃から１２月中旬頃実施する調査の案です。

各調査票（案）については、令和元年１２月に実施した際の調査票を基に作成しております。

現時点においては、国から第９期計画作成に向けた調査項目や手引き等が示されていないこと、また、資料５－１、資料５－４、資料５－５については、ウェブサイトからの回答を可能とする仕様とするため、今後、修正させていただく可能性があります。

議事（６）令和３年度久喜市高齢者福祉計画・第８期介護保険事業計画進捗状況概要について（報告）

資料６－１～６－３ 久喜市高齢者福祉計画・第８期介護保険事業計画進捗状況

高齢者福祉計画・第８期介護保険事業計画（令和３年度～５年度）では、計画した目標に対し進捗状況の確認を行っています。資料６が進捗状況の確認シートとなっており、「令和３年度の取り組み・現在の課題」、「評価」、「今後の方向性」、「今後の方針（見直し内容等）」の取りまとめを行いました。

８１項目中、計画の目標を上回っているものが１３項目、計画どおりに進んでいるものが４５項目、計画の目標を下回っているものが２３項目となっています。

議事（７）令和３年度介護保険事業等の概要について（報告）

資料７－１ 令和３年度介護保険事業の概要

高齢化率、要介護認定者、介護サービスの利用人数、給付費、介護保険特別会計の決算状況について示した資料です。

高齢者の増加に伴い、要介護認定者実人数が増加傾向にあります。また、要介護認定審査件数については、令和３年度に有効期間が終了となる方が多かったため、令和２年度に比べ、増加しています。

また、サービス利用延べ人数が増加していることに伴い、給付費は増加していますが、１人あたり給付費については、ほぼ例年と同様に推移しています。

資料７－２ 令和３年度介護予防・日常生活支援総合事業実施報告

要支援認定を受けた方、基本チェックリストに該当した方が利用した介護予防・生活支援サービスの利用状況と一般介護予防事業の実施状況を示した資料です。一般介護予防事業では、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて実施した事業があり、昨年度と比較して全体的に実施回数、延人数とも微増です。

なお、はつらつ運動教室を新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで再開し、住み慣れた地域で介護予防に取り組めるよう環境の整備を図りました。

資料 7-3 地域支援事業の実施状況

令和3年度に実施した地域支援事業について、高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の計画値と実績値を比較した資料です。

介護予防・生活支援サービス事業については、訪問型介護予防事業、通所型介護予防事業とも令和3年度の実績値は計画値を下回っております。任意事業についても、計画値より実績値が下回っておりますが、認知症サポーター養成講座及び言葉の教室については新型コロナウイルス感染予防対策を講じて開催することができました。

資料 7-4 令和3年度高齢者福祉事業の概要

高齢者を対象に実施した事業やサービスの利用状況を示した資料です。令和3年度は、高齢者福祉センター「いきいき温泉久喜」及び「老人福祉センター」（菖蒲1箇所、鷺宮1箇所）について、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、臨時休館することなく運営できました。

資料 7-5 高齢者福祉サービスの利用状況

令和3年度に実施した高齢者福祉サービスについて、高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の計画値と実績値を比較した資料です。

令和3年度は、高齢者福祉センター「いきいき温泉久喜」及び老人福祉センター（菖蒲1箇所、鷺宮1箇所）について、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて開館したため、計画値を下回っていますが、昨年度と比較して延べ利用者数が増加しています。

議事（8）令和3年度地域包括支援センターの運営状況等について（報告）

資料 8-1 令和3年度地域包括支援センター事業実績報告書

市内5か所の地域包括支援センターが令和3年度に実施した事業の実績、地域包括支援センター運営に関する決算書です。決算につきましては、予算現額1億2,515万円に対し、支出済額は1億1,331万9,453円、執行率は90.5%でした。

また、久喜市社会福祉協議会に委託している、4か所の地域包括支援センターについては、支出額1億1,811万1,446円に対し、介護予防サービス計画作成報酬等の収入額1,428万2,975円を引いた額1億382万8,471円を委託料として支出しました。

資料 8-2 令和4年度地域包括支援センター事業計画書

市内5か所の地域包括支援センターの令和4年度に実施する事業計画書及び地域包括支援センター運営に関する予算書です。事業計画につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、一部の事業を調整し実施することも検討しています。予算につきましては、主なものとして、2 地域包括支援センター事業における4包括分の委託料1億2,338万2,000円を計上しています。

なお、委託包括の予算のうち、主なものについては、人件費支出において職員23名分、1億2,515万5,000円を計上しています。

資料 8-3 令和3年度地域包括支援センター業務評価について

平成30年7月4日付厚生労働省通知（「地域包括支援センターの事業評価を通じた機能評価について（通知）」）により、全国統一の評価指数を使用して、市内5か所の地域包括支援センターの評価（自己評価）を行ったものです。